



FCC FORUM 2011

どほくカフェ

with Dam★Night  
in Kansai

photo : Atsushi Shimizu

## カタカナドボクへの誘い／ダムってなんやねん？

日時：平成 23 年 12 月 8 日（木）18 時開演（受付：17 時 15 分予定）

会場：京都大学 総合研究 3 号館（旧土木工学教室） 共通 155 室  
（京都市左京区吉田本町，アクセス：<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access>）

パネリスト：角哲也（京都大学教授）・神矢弘（川上ダム建設所長）  
・夜雀（ダム愛好家）・竹若元博（バッファロー吾郎／吉本ダム部）

コーディネータ：高橋良和（FCC 代表幹事／京都大学）

入場無料，詳細・事前申込は <http://www.fcc-kansai.com> まで，当日受付可です。

主催：FCC・公益社団法人 土木学会関西支部

共催：一般社団法人 ダム工学会

後援：「土木の日」関連行事関西地区連絡会（国土交通省近畿地方整備局，西日本高速道路（株）関西支社，（独）水資源機構関西支社，（独）都市再生機構西日本支社，（独）鉄道建設・運輸施設整備支援機構大阪支社，本州四国連絡高速道路（株），阪神高速道路（株），福井県，滋賀県，京都府，大阪府，兵庫県，奈良県，和歌山県，京都市，大阪市，神戸市，堺市，関西国際空港（株）（社）日本建設業連合会関西支部，（社）日本橋梁建設協会近畿事務所，（社）建設コンサルタンツ協会近畿支部，（社）プレストレスト・コンクリート建設業協会関西支部，（社）鋼管杭・鋼矢板技術協会，（社）日本道路建設業協会関西支部，（社）日本埋立浚渫協会近畿支部）



## どぼくカフェ概要

FCCでは、一般社会と土木との間の「新しい気づき」を模索するため、土木に関わる話題を取り上げ、本音で自由な議論ができる新しい交流の場として、「どぼくカフェ」を開催しています。

今回の大テーマは「カタカナドボクへの誘い」です。「カタカナドボク」というのは、「単なる土木構造物だけでなく、その特徴の一つである機能性重視という性格を持つ構造物」を指す、土木専門家ではない人たちが作り出した新語です。一般社会に生活する人々が、自身の興味の対象として、土木に関わる構造物を「愛でて」くれており、土木技術者の想定外の新しい交流の姿のひとつが、ここにあります。

「カタカナドボク」ファンの中で、「ダム」は大きな興味の対象のひとつです。今回のどぼくカフェでは、ダムの魅力を発見・発信し、市民とダムファン、そしてダムプロフェッショナルが一同に会する「with Dam★Night」とコラボを組み、「どぼくカフェ with Dam★Night in Kansai」として開催することになりました。話題提供者として、大学、技術者から愛好家、芸人まで、幅広い登壇者を揃えました。あなたの知らない土木が見つけることができるでしょう！

## プログラム

開会挨拶：	18:00
1.「どぼくカフェって？」 高橋良和（京都大学）	18:05
2.「ダムって？」 夜雀（ダム愛好家）＋角哲也（京都大学）	18:15
3.「ダムによる洪水調整の現場」神矢弘（川上ダム建設所所長）	18:45
休憩	
4.「パネルディスカッション：私の気になるダム、知ってほしいダム」 竹若元博（バッファロー吾郎／吉本ダム部）＋夜雀＋角哲也＋神矢弘＋高橋良和	19:10
閉会挨拶	20:10

### 会場案内

606-8501 京都市左京区吉田本町  
京都大学総合研究3号館 共通155室

最寄交通機関 京都市営バス  
百万遍・京大正門前下車



お申し込み：FCC ホームページの入力フォーム，または直接電子メールかFAXで下記までお申し込みください。

入力フォーム：<http://www.fcc-kansai.com/app-forum>

E-Mail：[info@fcc-kansai.com](mailto:info@fcc-kansai.com)

FAX：06-6763-3154 （株）浅沼組 大阪本店 土木営業部 担当：北條）